

# 日本共産党は消費税増税に反対 ごみ袋や施設使用料を値上げ

## 消費税3%分値上げ

この4月から消費税の5%から8%への引き上げが言われていますが、それに伴い、ごみ袋の料金、体育施設や公民館・温泉などの使用料の消費税3%分の値上げが12月市議会に提案され、可決されました。

日本共産党市議団はこれに反対しました。日本共産党は一貫して消費税増税に反対。増税するならば大企業や大金持ちに、など、対案を示してがんばっています。

## 国に納めないのに

日本共産党の猿渡（えんど）久子市議は、一般会計部分は、消費税分を国に治める必要がないことを質疑で確認。

「市民の暮らしが大変な中、市民に転嫁すべきでない」と主張。

平野文活市議は、反対討論で「今回の増税は国民の暮らしと日本経済に大変な打撃になる。下り坂で背中を押すようなものだ」と批判しました。



施設名	使用時間	改定前	改定後
中央公民館・地区公民館の講座室・会議室 小中学校の体育館	午前9時～12時	840円	860円
実相寺球場	2時間	1260円	1290円
市民会館大ホール 総合体育館メインアリーナ全面	1時間	3150円	3240円
温泉 (100円210円の温泉は変わりなし。 ただし回数券は3%分値上げ)		500円	510円

消費税5%→8%分の3%分を値上げ。ただし、施設や温泉の使用料は10円未満は切り捨てで徴収するため、実際には料金が変わらない施設もあります。

ごみ袋は、消費税分8%に1円単位で値上げ。燃えるごみ（小）は105円を108円になど。

別府市議会HPで本会議の録画をご覧ください。日本共産党別府市議団やえんど久子のHPもご覧ください。

日本共産党 別府市議団  
**げんきニュース**

発行責任者 平野文活  
別府市石垣西8-2-31  
TEL0977-22-6576

**No.590**  
2014.2.5.

えんど久子市議 12月市議会で求める

# 放課後児童クラブ 環境改善を

## 環境が不十分な中で努力して

日本共産党の猿渡（えんど）久子市議は、12月議会一般質問で放課後児童クラブについて質問。「22クラブで入所児童数は9月で1141人。待機児童はいない」という答弁に、えんど市議は「ニーズに応えて努力し受け入れているからで、環境は不十分。面積定員を超えて受け入れているクラブが9クラブもある。

あるクラブは面積定員48人に対し4月以降は88人になる見通しだ。低学年の子どもは、児童クラブで過ごす時間が学校で過ごす時間より約460時間も多い。早急に環境の改善が必要だ。指導員さんの研修や待遇改善も必要だ」と強く求めました。



## 保護者の負担を軽く

児童家庭課長は「狭いクラブ室での活動を余儀なくされているクラブがあることは承知している。早期の環境改善が必要。引き続き教育委員会と協議していく」と答弁。教育委員会にも答弁を求め、「児童家庭課と一緒になっ

て取り組んでいく」と答弁。また、大分市には児童クラブの保護者負担金の減免制度があることを紹介し、別府市でも保護者の負担を軽くするために減免制度をつくるべきだと求めました。

## 児童虐待防止のために

えんど久子市議は、児童虐待防止事件教訓を活かすために、各分野の専門家をチームでスーパーバイザーとして相談員の支援にあたってもらうようにすべき」と求めました。「役割をより明確にさせたいので設置に結び

付けたい」と答弁。また、保育所の保育料の負担を軽くするため、ここに保育支援事業の充実を求めました。今後も実現に向けがんばります。